

平成26年度入学者選抜試験問題
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程
(平成25年8月実施)

【情報科学専攻】

専門科目
(計算機工学)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の本文は、3ページです。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 監督者の指示に従って、すべての解答用紙に受験番号を正しく記入してください。受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
5. 解答用紙は1枚です。必要に応じて裏面を使用しても構いません。白紙の場合でも提出してください。
6. 解答にあたっては、どの問題に対する解答かわかるように、試験開始後、解答用紙の「受験科目」の欄に計算機工学と記入してください。また、必要に応じて導出過程も記入してください。
7. 試験終了後、問題冊子及び草案用紙は持ち帰ってください。

科目名：計算機工学

1. 2 入力 NAND のみで構成された 2 入力 2 出力の論理回路を図 1 に示す。以下の問い合わせに答えよ。

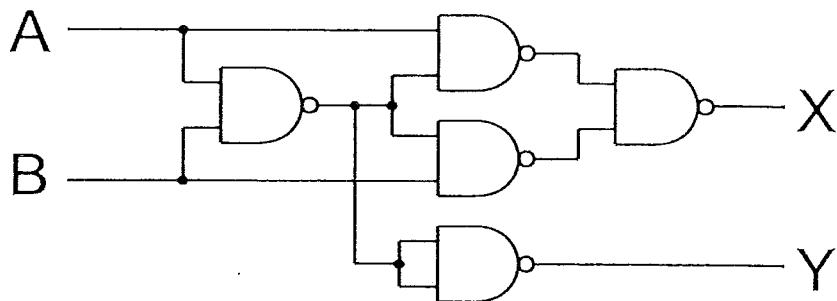


図 1 回路図

- (1) この論理回路の真理値表を作成せよ。
- (2) この論理回路の論理式を示せ。
2. IEEE754 浮動小数点形式では、32 ビット長の単精度形式の内部形式と表現式は次のようになる。以下の問い合わせに答えよ。

(内部形式)

S	$E_7 E_6 E_5 \cdots E_1 E_0$	$F_1 F_2 F_3 \cdots F_{22} F_{23}$
-----	------------------------------	------------------------------------

(表現式)

$$(-1)^S \times (1.F_1 F_2 F_3 \cdots F_{22} F_{23})_2 \times 2^{(E_7 E_6 E_5 \cdots E_1 E_0)_2 - (127)_10}$$

注： $(\text{値})_n$ は値が n 進法で表記されていることを示す。

- (1) 次の 2 つの 10 進数の値の IEEE754 単精度形式での内部表現を求めよ。

(a) $(-5.75)_{10}$ (b) $(11)_{10}$

- (2) 次に示す IEEE754 単精度形式の 2 つの値を 10 進数で表せ。

(a) 0 1000100 000010000000000000000000
 (b) 1 10001001 000011100000000000000000

3. 語長 8 ビット, アドレス 16 ビットの計算機を考える。表 1 は, この計算機上で実行可能な命令のアセンブリ言語表現, 命令符号の構成, および実行内容について述べたものである。また, 図 2 はアセンブリ言語で記述されたプログラムの一部, 図 3 はメインメモリのプログラム領域とデータ領域の内容の一部である。以下の問い合わせに答えよ。

表 1 命令セットの一部

アセンブリ 言語表現	命令符号	実行内容	例
ADD Rn, Rm	0 0 0 0 r_3 r_2 r_1 r_0	レジスタ Rn の内容と Rm の内容の値を加算し, 結果を Rn に格納	ADD R1, R0 0000 0100
INC Rn	0 0 0 1 0 0 r_1 r_0	レジスタ Rn の内容を 1 増加させる	INC R2 0001 0010
CMP Rn, Rm	0 1 0 0 r_3 r_2 r_1 r_0	レジスタ Rn の内容と Rm の内容を比較し, フラグレジスタに比較結果を格納	CMP R3, R2 0100 1110
LD Rn, $A_3A_2A_1A_0$	0 1 1 0 0 0 r_1 r_0 $a_{15} \ a_{14} \ a_{13} \ a_{12} \ a_{11} \ a_{10} \ a_9 \ a_8$ $a_7 \ a_6 \ a_5 \ a_4 \ a_3 \ a_2 \ a_1 \ a_0$	$A_3A_2A_1A_0$ 番地のメモリの内容をレジスタ Rn に格納	LD R0, C000 0110 0000 1100 0000 0000 0000
ST Rn, $A_3A_2A_1A_0$	0 1 1 1 0 0 r_1 r_0 $a_{15} \ a_{14} \ a_{13} \ a_{12} \ a_{11} \ a_{10} \ a_9 \ a_8$ $a_7 \ a_6 \ a_5 \ a_4 \ a_3 \ a_2 \ a_1 \ a_0$	レジスタ Rn の内容を $A_3A_2A_1A_0$ 番地のメモリへ格納	STR1, C001 0111 0001 1100 0000 0000 0001
JMI $A_3A_2A_1A_0$	1 0 0 1 0 0 0 0 $a_{15} \ a_{14} \ a_{13} \ a_{12} \ a_{11} \ a_{10} \ a_9 \ a_8$ $a_7 \ a_6 \ a_5 \ a_4 \ a_3 \ a_2 \ a_1 \ a_0$	フラグレジスタの内容が負を示す値のとき, 指定したアドレスに分岐	JMI A010 1001 0000 1010 0000 0001 0000

- CMP 命令を実行した際, フラグレジスタには比較結果に応じて正(Rn>Rm の時), ゼロ(Rn=Rm の時), 負(Rn<Rm の時)のいずれかを示す値が格納される。
- $A_3A_2A_1A_0$ はビット列 $a_{15} a_{14} a_{13} \dots a_0$ を 16 進表記したもの。
- レジスタ番号 n は 2 進数 $r_3 r_2$ または 2 進数 $r_1 r_0$ で与えられ, レジスタ番号 m は 2 進数 $r_1 r_0$ で与えられる。

	LD R0, B000
	LD R1, B001
	LD R2, B002
LOOP	ADD R2, R0
	INC R0
	CMP R0, R1
	(d)
	(e)

番地	内容
(A000) ₁₆	(a)
(A001) ₁₆	(b)
(A002) ₁₆	(c)
(A003) ₁₆	(1001 0000) ₂
(A004) ₁₆	(1010 0000) ₂
(A005) ₁₆	(0000 0000) ₂
(A006) ₁₆	(0111 0010) ₂
(A007) ₁₆	(1011 0000) ₂
(A008) ₁₆	(0000 0010) ₂

図 2 プログラムリスト

プログラム領域

番地	内容
(B000) ₁₆	(0000 0000) ₂
(B001) ₁₆	(0000 1010) ₂
(B002) ₁₆	(0000 0000) ₂

図 3 メインメモリの内容

データ領域

- (1) ラベル”LOOP”をもつ命令が(A000)₁₆番地に割り当てられるとき, 空欄(a), (b), (c)に当たるビット列を示せ。また, 空欄(d), (e)に当たる命令をアセンブリ言語表現で示せ。
- (2) このプログラムを実行した直後のメインメモリの(B002)₁₆番地の内容を, ビット列で示せ。

平成26年度入学者選抜試験問題
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程
(平成25年8月実施)

【情報科学専攻】

専門科目
(情報数学)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の本文は、1ページです。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 監督者の指示に従って、すべての解答用紙に受験番号を正しく記入してください。受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
5. 解答用紙は1枚です。必要に応じて裏面を使用しても構いません。白紙の場合でも提出してください。
6. 解答にあたっては、どの問題に対する解答かわかるように、試験開始後、解答用紙の「受験科目」の欄に情報数学と記入してください。また、必要に応じて導出過程も記入してください。
7. 試験終了後、問題冊子及び草案用紙は持ち帰ってください。

科目名：情報数学

1. 3つの集合を $A = \{1, 2, 3, 4, 5\}$, $B = \{a, b, c\}$, $C = \{\alpha, \beta, \gamma\}$ とし, A から B , B から C への写像をそれぞれ f, g とするとき, 以下の問い合わせに答えよ.
 - (1) 写像 f は何通りあるか.
 - (2) 逆写像 g^{-1} が存在するように, g を定める. 写像 g は何通りあるか.
 - (3) $g \circ f(A) \neq g(B)$ となる写像 f, g の組み合わせは何通りあるか. ただし, $g \circ f$ は f と g の合成写像である.
2. 集合 $X = \{1, 2, 3, 4\}$ のベキ集合 $\mathcal{P}(X)$ に対して, 部分集合であるとき下位とする順序関係を入れたとき, 以下の問い合わせに答えよ.
 - (1) 全要素の関係をハッセ図で表せ.
 - (2) $A = \{\{1, 2\}, \{2, 3\}, \{1, 2, 3\}\}$ とするとき, A の上界 $\text{Upper}(A)$ と下界 $\text{Lower}(A)$ を求めよ.
 - (3) ベキ集合 $\mathcal{P}(X)$ は, この順序関係により束になることを示せ. ただし, 束であるとは, 全ての2要素対に上限と下限が存在することである.
3. $V = \{a, b, c, d, e, f\}$, $E = \{(a, c), (b, c), (c, d), (c, e), (d, e), (e, f)\}$ で与えられるグラフ $G = (V, E)$ について, 以下の問い合わせに答えよ.
 - (1) n 個の頂点からなる完全グラフ K_n の辺の個数はいくつか.
 - (2) G の補グラフ G' を図示せよ.
 - (3) G の半径と中心を求めよ.

平成26年度入学者選抜試験問題
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程
(平成25年8月実施)

【情報科学専攻】

専門科目
(アルゴリズム)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の本文は、2ページです。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 監督者の指示に従って、すべての解答用紙に受験番号を正しく記入してください。受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
5. 解答用紙は1枚です。必要に応じて裏面を使用しても構いません。白紙の場合でも提出してください。
6. 解答にあたっては、どの問題に対する解答かわかるように、試験開始後、解答用紙の「受験科目」の欄にアルゴリズムと記入してください。また、必要に応じて導出過程も記入してください。
7. 試験終了後、問題冊子及び草案用紙は持ち帰ってください。

科目名 アルゴリズム

1. 以下のプログラムに示す関数 Binary_Search は、昇順に整列された互いに異なる N 個の整数を含む配列 a、及び整数の入力キー x を引数とし、配列 a の中に x が含まれているかどうかを 2 分探索法によって判定するものである。以下の問いに答えよ。

```
1: void Binary_Search(int *a, int x, int N){  
2:     int high, low, mid, c=0;  
3:  
4:     high = N-1;  
5:     low = 0;  
6:  
7:     while(low <= high) {  
8:         c++;  
9:         mid = (low + high)/2;  
10:        printf("%d ", a[mid]);  
11:  
12:        if(a[mid] < x) low = mid+1;  
13:        else if( a[mid] > x ) high = mid-1;  
14:        else if( a[mid] == x ) break;  
15:    }  
16:  
17:    if( a[mid] == x ) printf("OK\n");  
18:    else printf("NG\n");  
19:  
20:    return;  
21: }
```

(1) N = 7 のとき、配列 a に含まれる整数を a[0] = 1, a[1] = 4, a[2] = 5, a[3] = 8, a[4] = 11, a[5] = 13, a[6] = 15 とする。入力キー x = 5 及び x = 10 を与えたとき、標準出力への表示内容をそれぞれ示せ。

(2) N = 50 のとき、配列 a が 0 以上 100 以下の整数を含むとし、x = 45 とする。配列 a に含まれる整数がどのような値でも、標準出力への表示内容として絶対に起こりえないものを、以下の(a)～(e)の中から全て選べ。また、その理由を述べよ。

- (a) 36 79 40 43 45 OK
- (b) 12 40 60 35 45 OK
- (c) 8 10 23 44 45 OK
- (d) 68 45 OK
- (e) 27 51 37 40 61 45 OK

- (3) k を正の整数とし, $N = 2^k - 1$ とする. プログラム終了時において, 変数 c が次の(a),(b)のいずれか一方を満たすのは, 入力キー x がそれぞれどのような条件を満たすときか. また, そのときの c の値を求めよ.
- (a) 変数 c の値が最小になる.
 - (b) 変数 c の値が最大になる.

平成 26 年度入学者選抜試験問題
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程
(平成 25 年 8 月実施)

【情報科学専攻】

専門科目
(情報理論)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の本文は、1 ページです。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 監督者の指示に従って、すべての解答用紙に受験番号を正しく記入してください。受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
5. 解答用紙は1枚です。必要に応じて裏面を使用しても構いません。白紙の場合でも提出してください。
6. 解答にあたっては、どの問題に対する解答かわかるように、試験開始後、解答用紙の「受験科目」の欄に情報理論と記入してください。また、必要に応じて導出過程も記入してください。
7. 試験終了後、問題冊子及び草案用紙は持ち帰ってください。

科目名：情報理論

1. 確率 p で “ a ” を生成し, 確率 $1 - p$ で “ b ” を生成する情報源 S があるとする. ここで $0 \leq p \leq 1$ とする. このとき, 以下の問い合わせよ. ただし, \log の底は 2 として解答せよ.
 - (1) この情報源 S のエントロピーを p の関数として表せ.
 - (2) (i) $p = 1/3$, (ii) $p = 1/2$, (iii) $p = 1$ のそれぞれの場合に対してエントロピーを計算し, エントロピーが大きい順に並べよ. 必要ならば $\log_2 3 = 1.585$ を用い, 最終的な解は小数点第 2 位（小数点第 3 位を四捨五入する）まで求めよ.
 - (3) (1) の結果を p で微分し, 増減表を用いることにより, この情報源 S のエントロピーを最大とする p の値を求めよ.
2. 図 1 に示すような誤り率 q の 2 元対称通信路を通じて, A さんが B さんに “0” か “1” の信号を送信する. A さんが送信する信号を X で表し, B さんが受信する信号を Y で表す. また, A さんが B さんに 0 を送信する確率を $p(X = 0) = \alpha$ とし, 以下の問い合わせよ. ただし, $0 \leq q \leq 1$, $0 \leq \alpha \leq 1$ とし, \log の底は 2 として解答せよ.
 - (1) B さんが 0 を受信する確率 $p(Y = 0)$ と 1 を受信する確率 $p(Y = 1)$ を, α と q で表せ. また, その結果を用いて受信信号のエントロピー $H(Y)$ を求めよ.
 - (2) 条件付きエントロピー $H(Y | X)$ を求め, 送信信号 X と受信信号 Y の相互情報量 $I(Y; X)$ を α と q で表せ.

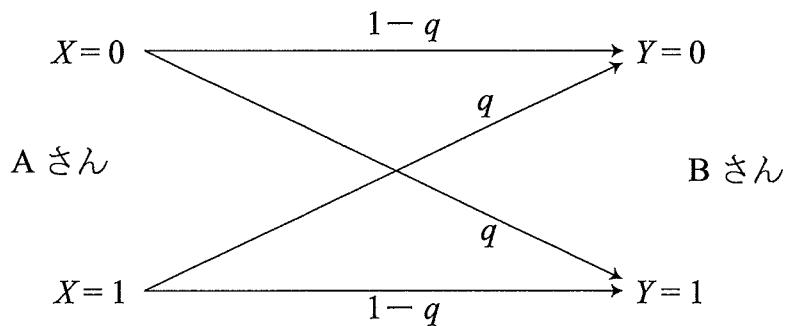


図 1: 誤り率 q の 2 元対称通信路. 確率 q で送信信号が誤ってしまう.